家づくりに携わる職人たちをご紹介！！　セルロースファイバー断熱材

お客様係
田村　卓朗

断熱材担当 広瀬晃一

今回ご紹介するのはセルロースファイバー断熱材担当の広瀬晃一（ひろせ　こういち）さんです。工場見学会の際にお客様に入っていただく、断熱材の体感ボックスを作ったスタッフです！

Q１．休日の過ごし方や趣味について教えてください！

バイクが好きなので、バイクに乗ったりしています。
バイクで北海道まで行ったこともあるよ。

愛犬のタロー

Q２．好きな料理は何ですか？

鍋料理です。自分でも作りますよ！
一番好きな鍋は水炊きです。なんでかって言うと、何でもあり合わせのもので
自分の好きな味に味付けできるから。
なかでも好きな具は、肉だんごにネギ、白菜だね。

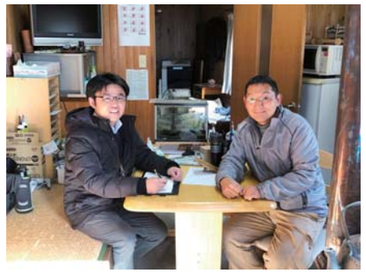
Q３．なにかペットは飼っていますか？

１５歳になる犬を飼っています。名前はタロー。癒されてとってもかわいいね。

Q４．仕事では断熱材をつくっていますが、セルロースファイバーのすごいところは？

断熱性能はもちろん優れています。それ以外に、吸音性能と調湿性能が特にすごい!!
人間は音やにおいには敏感だから、それを吸収してくれる
このセルロースファイバーはすぐれものだね。
沼田第２工場にはミニ体感ボックスがあるから、ぜひ工場見学に来て、
入ってみて体感してください。違いがよく分かりますよ！

機械で製造された
セルロースファイバー



取材の様子

体感ボックス

セルロースファイバー製造機

編集後記

お客様係
篠原　一石

１月のママ交流会企画から早１か月、改めてホームオーナー様に支えられてるな～
斉藤林業！　と感じる今日この頃です（´∀｀）

お客様係
関口　崇

寒いこの時期に恋しいコタツですが、怠けてしまうので我が家では今年“脱コタツ”をしています！普段はエアコンのみで、どうしても寒い時はホットカーペットを併用して過ごしています。去年の電気代と見比べてどっちが安いのか…

お客様係
髙野辺　さつき

年が明けてから“こたつの魔物”に取り付かれ、帰宅後や休日、家にいる時はこたつから離れられなくなっています。
早く魔物が去る陽気が来るように願っている今日この頃です。

お客様係
田村　卓朗

かつてない体重増加につき減量中です。
犬の散歩がてら毎日、ウォーキングしています。
気分転換にもなって良いですね！

LINE@

斉藤林業の
LINE公式
アカウントが
できました。

アカウント
strg.grtm__official

ぐんまの木の家
GREEN TOMORROW
Saito Forestry 斉藤林業

株式会社 斉藤林業

◉本　社/沼田市発知新田町759-1　TEL:0278-50-4118
□前橋支店デザインセンター/前橋市鶴光路町265-1　0120-82-0601
□生活情報提案ショップ GREEN TOMORROW sumaiil/前橋市小相木町764　TEL:027-280-3110
□高崎展示場/上毛新聞マイホームプラザ高崎会場内　TEL:027-388-0111
□吉岡の家/北群馬郡吉岡町大久保1424-3　TEL:0279-54-4118

2019年2月号
vol.73

自然豊かな群馬で家づくりにいそしむ
斉藤林業スタッフが
森の国の出来事をお届けする情報誌

森の国だより

床下吹き出しエアコン１台で家中あったか!?　M様邸へ急行！

お客様係
関口　崇

お客様係
髙野辺　さつき

斉藤林業の家で多くご採用いただいている「床下吹き出しエアコン」。冬の季節、このエアコン１台で家の中が暖かいのか....。建てる前にこんな不安があったというＭ様邸（２階建 約４０坪）へ伺ってきました。

Q　住み始めて約８ヶ月経ちますが、今の寒い季節、家の住み心地はいかがですか？

ご主人様：アパートに住んでいた時と比べて、家中どこでも暖かいなって実感してます。普段はエアコン無しで過ごしていますが、外気温がマイナスになる時はさすがに床下吹き出しエアコンをつけています。毎朝６時前に洗面所の温度計を見ると暖房をつけていなくても１５℃あるから十分ですね。普段は靴下を履かず裸足で生活しいてます！

奥　　様：アパートに住んでいた時は壁掛けのエアコンを使ってたいけれども、直接体に風が当たるので乾燥して気持ちよくなかったです。今は床下に風を送っているので床がじんわり暖かくて気持ちいいです。友達が遊びに来た時、カーペットを敷いていただけだったのに「電気カーペット入れてるの？」って言われるくらい床が暖かいですね。

左：髙野辺　　右：M様ご家族様
取材風景

Q　アパートに住んでいたときと比べて月々の光熱費はどのくらい違いますか？

ご主人様：アパートの時は冬場でガスと電気代合わせて３万円くらいしていました。
今はオール電化で２万円いかないくらいだったと思います。

奥　　様：前はガスが高かったんだろうね。

ご主人様：そうだね、そう考えると今の方が経済的になりました。

関　　口：ちなみに夏場はどうでしたか？

ご主人様：２階のエアコンを使って８月が１万２千円くらいで、アパートの時と比べるとちょっと安いくらいでした。

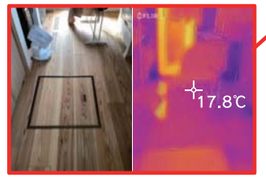
奥　　様：でも、家の規模を考えるとだいぶ安いですね。

M様サーモグラフィー撮影体験中

ポーズがきまってる！将来はモデルさんかな（笑）

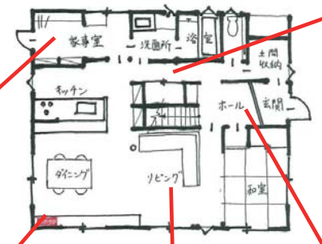
サーモグラフィーで実際に家の各所を測定してみました。

【測定時】1月14日　15:00頃
外気温度　10℃
床下吹出しエアコン　設定温度　20℃



家事室 床

床下吹き出しエアコン



廊下 床

リビングから見上げた吹抜け天井

玄関ホール 床

吹抜けをつくると寒くなるとよく耳にしますが、吹抜け部分の２階天井でも 18.7℃で、M 様も「こんなに温度が高いとは思わなかった」と写真を見て驚かれていました。また、測定した場所で一番低かった北西角の家事室の床でも 17.8℃あり、一番高い所と比べても１～２℃の差でした。
※エアコン近くを除く

アパート生活の時より広くなったお家で、床下吹き出しエアコン１台で冬の季節を暖かく快適に過ごしていただいていました。快く取材を受けていただきありがとうございました。

地鎮祭の意味…そして意義とは？

前橋支店長
谷ヶ崎悟志

地鎮祭とは、まずその土地に住む神様を祝い鎮め、土地を利用させてもらう許可を頂く儀式です。そして、これからの工事の安全と家の繁栄を祈願いたします。
一般的に「じちんさい」や「じまつり」といっていますが正しくは、
「とこしずめのまつり」と読むそうです。
地鎮祭の起源は古く、持統天皇（じとうてんのう）期（西暦６９０年）にはすでにその記述があり、土木・建築などに伴う祭として行われていたとされており、地鎮祭が実際に建築儀礼として認められ広く普及していったのは、江戸時代後半になってからだと考えられています。
地鎮祭は必ず行わなければいけないものでもありませんし、また行い方も基本形式に沿えばある程度自由に行ってもいいそうです。
ただせっかく一生に一度の家づくりですので、是非お客様に体験していただきたいという想いもあり弊社では必ず地鎮祭を執り行わせていただいております。
またこの時に家づくりに携わるスタッフや職人さん達と顔合わせをさせていただき、これから大切なマイホームを建てて下さるお施主様に「これからよろしくお願いします」と、きちんとした挨拶と、「お引渡まで事故やケガのないよう無事に工事いたします」という決意を表明させていただきます。
お施主様にはさらに家づくりに対する実感が湧いて頂けると嬉しいです！(^^)!
お互いに顔合わせをする事によって、安心できる家づくりの第一歩にもなりますね。

地鎮祭前に手を清めます

刈初の儀（かりぞめのぎ）

鍬入の儀（くわいれのぎ）

穿初の儀（うがちぞめのぎ）

リアルママ交流会を開催しました！

お客様係
篠原一石

「斉藤林業で家を建ててから、第２子を妊娠・出産。現在育児中だけど第１子よりも育児がラク。もちろん家事もラク。斉藤林業は『育児・家事が楽になる家』だと、もっとママさん目線でアピールしたらイイと思う！」とグリトモランチをされていたホームオーナーの小畑さんからお話がありました。
１月22日“家づくりを検討中のママに向けてのリアルママ交流会”が開催されました。
ご自身の経験から、どんな質問にも答えられ、ご参加の５名様は（社員さんには聞きづらいことも、ホームオーナーさんになら聞ける）色々な期待の確認と、不安の解決をしていただきました（・∀・）v

今回、ご協力いただきました築３年の小畑様

初対面でもすぐ打ち解けられ、楽しそうに会話が弾む光景が印象的でした（´∀｀）　お子様たちもお友達になったようですね（´∀｀）　そうそう！お家づくりの経歴でプランや光熱費などなど小畑様がご用意して下さり、皆さんと一っても参考になったとのことです（´∀｀）

もくもく館　木工教室の力作とままごとキッチン製作をご紹介！

オリジナル
家具工房
増田　竜太

毎月第３日曜日に開催される「大人の木工教室」は、お客様だけの、ご自宅に合った家具作りです。板選びから始まり、デザイン・製作まで楽しむことができます。ホームオーナー様をはじめ、斉藤林業で家づくりをご計画中のお客様にもご参加いただいている弊社ならではのイベントです。

地域貢献の一環として、群馬県産材の建築端材を使い 2012 年より地域の保育園や幼稚園に寄贈活動を始めた「ままごとキッチン」。お申し込みお待ちしております。

12月の木工教室

手作り丸テーブル完成

丁寧に教えて頂き無事に**丸テーブル**を作り上げる事が出来きました。
急遽ベンチ型小物入れも製作する事ができ、ありがたかったです！！担当して頂きましたスタッフの方、本当にお世話になりました。　前橋市　岩田様（2018年11月　お引渡し）

12月のままごとキッチン製作
新町かぜいろこども園様　99施設　105台目

家具職人が中学生の木工実習をお手伝いしました。

オリジナル
家具工房
吉澤　良和

本社の家具工房にて、沼田市立池田中学校の１年生を対象に技術科の木工実習（イスの製作）を実施しました。地域貢献の一環として、家具工房の職人の指導のもと使う人のサイズを考慮して基本デザインのイスに各自の工夫を加えながら、ものづくりの楽しさや道具の使い方の指導も含め作っていきます。日程は１月15日（火）・22日（火）の２日間で行いました。

鉋（カンナ）の実演です。

指導に熱が入ります!!

女の子の指導に不慣れなようです。

我が社のベテランコンビ!!

「角ノミ盤」に興味深々です。

完成間近です♪

難しかったけど楽しかったです！

家具工房 吉澤のコメント

子ども達の真剣に取り組む姿に、我々スタッフも心を動かされました。
改めて「ものづくり」の楽しさや難しさを子ども達と一緒に共有できた素晴らしい時間でした!!

上毛新聞掲載記事

(21)　社会　2019年（平成31年）1月16日（水曜日）　上毛新聞

時の話題

▽沼田池田中（大竹士郎校長）の1年生10人が15日、沼田市の「斉藤林業（斉藤英之社長）」の本社工場を訪れ、木工実習を行った。家具工房の職人8人の指導でいす作りに取り組んだ。

▽生徒は職人に教わりながら用意された18のパーツをのこぎりやかんな、木づちなどを使って穴を開けたり、つなぎ合わせたりした＝写真、斉藤美里さんは「最初は難しかったけど教えてもらってできるようになった」とうれしそうだった。

▽同社が無償で協力し、初めて実施した。増田竜太工房長（50）は「ものづくりの楽しさを知ってもらいたい。進路を考える際の参考にしてほしい」と目を細めていた。